

発表項目 (行事名)	令和6年度依存症支援研修会 「ハマる心を理解する～相談や医療を上手に活用するために～」		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
概要	<p>依存症は、特定の物質や行為がやめられなくなる疾患で、アルコールやギャンブル、薬物がその代表です。</p> <p>進行に伴って仕事や社会的信用、家族を失うほか、自殺率も高く、早期の回復支援が必要といわれています。しかしながら、「意思が弱い」「好きでやっている」といった誤解や偏見により相談がしにくかったり、問題を抱えながらも治療を拒むことも多く、身近な人が疲れてしまうことがあります。</p> <p>当所管内は、精神科医療機関に限られ、自助グループ等の回復を支える資源もない地域ですが、本研修を通じて、依存症を理解し、回復への糸口として地域の相談窓口を知ってもらうこと、そして、依存の問題で困っている人に気づき支援につなぐことのできる地域を目指したいと考えています。</p> <p>【開催日】</p> <p>1 日 時 令和7年3月9日(日) 14:00～16:00</p> <p>2 開催方法 オンライン(zoom)・北海道中標津保健所</p> <p>3 対象 当事者・家族、保健医療福祉関係者など</p> <p>4 内容</p> <p>(1) 講演「ハマる心理と依存症の治療」 講師 旭山病院/札幌こころの診療所 精神科医師 田辺 等 先生</p> <p>(2) 当事者・家族支援① 講師 手稲溪仁会病院 精神保健科外来 公認心理師 常田 深雪 先生</p> <p>(3) 相談窓口の紹介 講師 北海道中標津保健所 保健師</p>		
参考	依存症を知る機会として、多くの方にお話を聞いていただきたいです。		

報道(取材) に当たって のお願い	
他のクラブ との関係	同時配付 (場所) 同時レク

担当 (連絡先)	北海道根室振興局保健環境部中標津地域保健室(北海道中標津保健所健康推進課 課長 舘巖 晶子 TEL 0153-72-2168)
-------------	---

令和6年度依存症支援研修会
「ハマる心を理解する～相談や医療をうまく活用するために～」

- 1 共 催 北海道中標津保健所・北海道アルネット
- 2 目 的 当事者・家族、支援関係者が依存症の理解を深め、相談しやすい地域づくりに寄与する。また、関係者等が依存症の問題で困っている人に気づき、回復を目指した連携促進の機会となる。
- 3 目 標 (1) 依存症の病理や当事者・家族の心理を理解する。
(2) 回復のために、医療にできること、地域の相談機関にできること、当事者家族ができることを理解する。
- 4 日 時 令和7年3月9日(日) 14:00～16:00
- 5 開催方法 ハイブリッド(Zoomによるオンラインまたは中標津保健所)
[オンライン]
WEB参加希望者には、申込みで登録したメールあてIDパスコードを送付する。
[中標津保健所会場]
中標津町東1条南6丁目1-3
- 6 対 象 者 当事者・家族、保健医療福祉関係者等
- 7 内 容 別添プログラムのとおり
- 8 参 加 費 無料
- 9 申込方法 受講希望者は、電話・電子申請から申し込む。
- 10 申込締切 令和7年(2025年)3月5日(水)
- 11 申込・問合せ先
北海道中標津保健所 健康推進課健康支援係
電 話 : 0153-72-2168
電子申請 : QRコードを読み取ってください。



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

令和6年度依存症支援研修会
「ハマる心を理解する～相談や医療をうまく活用するために～」
プログラム

1 日 時 令和7年3月9日（日）14：00～16：00

2 開催方法 ハイブリッド

[オンライン（ZOOM）]

WEB参加希望者には、申込みで登録したメールあて、ID パスコードを送付します

[北海道中標津保健所会場]

住所：中標津町東1条南6丁目1-3 2階会議室

3 内 容

時 間	内 容
14：00～14：05	開会・挨拶
14：05～15：10	【講演】 「ハマる心理と依存症の治療（仮）」 講師 旭山病院／札幌こころの診療所 精神科医師 田辺 等 先生
15：10～15：35	【講演】 「当事者・家族支援①」 講師 手稻溪仁会病院 精神保健科外来 公認心理師 常田 深雪 先生
15：35～15：50	【講義】 「当事者・家族支援②」 講師 北海道中標津保健所 保健師
15：50～16：00	質疑応答
～16：00	閉 会

「令和6年度依存症支援研修会」

ハマる心を理解する ～相談や医療を上手に活用するために～

周りはやめる(お酒・パチンコ・薬物)
というけれど、使わないでやっていく
自信がない。

やめなきゃいけないの？
やめられる人はいるの？

精神科にかかるのは不安。

どうしてやめられないの？

家族として心配でつい攻めてしまう…
不安でつらい。

入院すれば治るのかしら？
相談を知られるのも不安…



【開催日時】

3月9日(日)
14:00～16:00

無料

【開催方法】

オンライン(ZOOM)・北海道中標津保健所
*お申し込み時にご希望をお知らせください

【申込み・お問合せ】

3月5日(水)までお申し込み下さい
電話:0153-72-2168
電子申請:QRコードから

どなたでも参加できます



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

【講師】

「ハマる心理と依存症の治療」
旭山病院/札幌こころの診療所
医師 田辺 等先生

長年、道立精神保健センター所長として依存症をはじめ
様々な精神保健医療体制づくりに貢献。退官後、北星大
学教授(退官)、現在は旭山病院(北海道依存症拠点病
院)での診療のほか地域医療に協力をいただいている。
わかりやすくユニークな講義は大変好評。北海道精神保
健協会会長、日本集団精神療法学会理事長。著書は「ギ
ャンブル依存症」(NHK 出版)、「精神保健相談のすすめ
方 Q&A」(金剛出版)、「ギャンブル症の回復支援」(日
本評論社)等。

「当事者・家族支援①」

手稲溪仁会病院 精神保健科外来
公認心理師 常田 深雪先生

「当事者・家族支援②」

北海道中標津保健所 保健師